

読書感想文提出期限、8/22(木)にて終了

皆さん夏休みはどのような過ごしましたか？心に残る本と出会うことはできたでしょうか？
休み前から募集していた読書感想文に応募した人は何か手応えを感じることはできましたか？
残暑厳しい日々ですが、夏休み中に養った英気を集中力に変えて充実した学校生活を送りましょう。



171回 芥川賞・直木賞受賞作品

芥川賞受賞作品①

サンショウウオの四十九日

朝比奈秋/新潮社



同じ身体を生きる姉妹、その驚きに満ちた普通の人生を描く。周りからは一人に見える。でも私のすぐ隣にいるのは別のわたし。不思議なことはなにもない。けれど姉妹は考える、隣のあなたは誰なのか？そして今これを考えているのは誰なのか——。

医師としての経験と驚異の想像力で人生の普遍を描く、世界が初めて出会う物語。



芥川賞受賞作品②

バリ山行

松永 K 三蔵/講談社



古くなった建外装修繕を専門とする新田テック建装に、内装リフォーム会社から転職して2年。会社の付き合いを極力避けてきた波多は同僚に誘われるまま六甲山登山に参加する。その後、社内登山グループは正式な登山部となり、波多も親睦を図る目的の気楽な活動をするようになっていたが、職人気質で変人扱いされ孤立しているベテラン社員妻鹿があえて登山路を外れる難易度の高い登山「バリ山行」をしていることを知ると——。

会社も人生も山あり谷あり、バリの達人と危険な道行き。圧倒的生の実感を求め、山と人生を重ねて瞑走する純文山岳小説。

直木賞受賞作品①

ツミデミツク

一穂ミチ/光文社



大学を中退し、夜の街で客引きのバイトをしている優斗。ある日、バイト中に話しかけてきた大阪弁の女は、中学時代に死んだはずの同級生の名を名乗ったが——。

「違う羽の鳥」失業中で家に籠もりがちな恭一。ある日小一の息子・隼が遊びから帰ってくると、聖徳太子の描かれた旧一万円札を持っていた。近隣の一軒家に住む老人にもらったというそれをたばこ代に使ってしまった恭一だが——。鮮烈なる犯罪小説全6話。

8月の新着予定本

武漢日記

封鎖下60日の魂の記録

方方/飯塚容・渡辺新一(訳)/河出書房新社



新型コロナウイルス蔓延により、突如強行された1100万人都市の封鎖。親しい人が次々と死んでいく——。

その渦中で女性作家が克明に記録し、全世界が注目した“真実”のドキュメント。



なんでも生まれる

彩瀬まる/ポプラ社



迷うのも変えるのも、生き物ががんばって暮らしているから起こる、素敵なことです——。

外敵に襲われ逃げ出したところを、茂さんに助けられたチャボの桜。茂さんは、仕事も人間関係もうまいかず調子を崩して、東京の下町の商店街でジイちゃん営む金物店の二階に居候している。ある日、茂さんを外へ連れ出してくれる相手を探しに出かけた桜は、さまざまな出会いを引き寄せることに——。

本邦初！ キュートでユーモラスなチャボ小説。

上記の受賞作も含め、全23冊購入します。

図書室

岸政彦/新潮社



定職も貯金もある。一人暮らしだけ不満はない。思い出されるのは、小学生の頃に通った、あの古い公民館の小さな図書室のこと——。

ひとりの女性の追憶を描いた中篇と自伝エッセイを収録。



告白撃

住野よる/KADOKAWA



三十歳を目前に婚約した千鶴は、自分への恋心を隠し続ける親友の響貴に告白させるため、秘密の計画を立てていた。願いはひとつ。彼が想いを引きずらず、前に進めるようになること。大人のやることとは到底思えないアイディアに呆れつつも、学生時代からの共通の友人・果凛が協力してくれることになったが、〈告白大作戦〉は予想外の展開を見せ——。ものわかりのいい私たちが揺さぶる、こじれまくった恋と友情!!



7月末クラス別利用状況

クラス 学年	1組	2組	3組	4組	職員	計	総計
1年	5	0	1	4		10	53
2年	1	5	0	0		6	
3年	1	5	8	16		30	
職員					7	7	